

# あずかり保育だより

令和3年5月

子どもたちも新しい生活に慣れ、毎日元気いっぱいでお預かりの時間も過ごしています。毎月様々なかかわりの様子をお伝えしていきたいと思ひます★

## ケーキグループ担当 🍰

梅雨入りし室内での遊びが増えています、空を見上げて少しでも晴れ間が見えると「お外に行ける？」と尋ねてくる子どもたちです。最近、少し気持ちにゆとりが出てきたこともあり、年中・年長児が年少児を気にかけて声をかけてくれたり、おやつを袋を開けてくれたり、色々な場面でお兄さん、お姉さんらしい姿を目にする様になりました。年少児も優しいお友だちに見守られながら穏やかな気持ちで過ごすことが出来ています。自然と異年齢同士のかかわりを持てるようになっていて、子どもたちの成長の早さを実感しながら過ごした5月でした。室内での遊びも充実させながら、子どもたちの興味・関心も高めていけたらと思っています。

## ドーナツグループ担当 🍩

預かり保育のリズムにも慣れ、自分たちで積極的に行動する姿が見られるようになりました。「ままごとコーナーに行ってきます」と自分の居場所を伝え、好きな遊びを見つけて他のグループの友だちと遊び、交流も広がっています。お皿をいっぱい広げ、食べ物を乗せてパーティーをしたり、ブロックで剣やロボットなど様々な物を作り見せ合ったり、一緒に作ったり“ごっこ遊び”や“ゲーム遊び”に発展し夢中に遊んでいます。時計を見て「お片づけだよ」と、子どもたち同士声をかけ、片づける姿が見られるようになりました。積極的に片づけや手伝いをしてくれる頼もしい子どもたちです。梅雨時期の室内での遊び方を子どもたちと一緒に考え楽しく過ごしていきたいと思ひます。

## プリングループ担当 🍮

今年は梅雨入りか例年より早かったこともあり、なかなか外で思いっきり遊ぶことのできない子どもたちから、おやつになると「今日はお外で遊べるかなあ？」という話声か毎日のように聞こえてきます。雨が止んでいるときは、なるべく外へ遊びに行き、ダンゴムシを探したり、園庭で鬼ごっこやかくれんぼをしたりして過ごしています。しかし、雨模様かときは、室内で塗り絵やブロック、ままごとや折り紙など、それぞれの子どもが自分の好きなことを見つけて遊んでいます。最近では、新聞紙を使って、てるてる坊主をつくる年長児の姿も見られました。室内での遊びの中でも、子どもたちが安心・安全に遊びことができるように配慮・援助していきたいと思ひます。

## アイスグループ担当 🍦

雨が降り続く中、あじさいが鮮やかに咲く季節となりました。子どもたちは室内でのあそびも楽しんでます。また、梅雨の晴れ間に外に出ると、雨上がりの園庭で、雨つゆがついたお花に気づいたり、湿ったプランターの下から年長組さんが小さい組のお友だちに虫を探してあげたりする姿が見られます。中には、保育者顔負けの虫博士さんもいて、頼もしい限りです。これからも、子どもたちの「気づき」を大切に、共に成長していきたいと思ひます。

